

# びとう和広後援会ニュース

2014. 1. 1

第 37 号

発行責任者  
小倉義彦



安心と元気の三田めざして  
今年も 頑張ります！

写真は  
12月定例議会  
開会の議長挨拶

明けまして、おめでとうございます。後援会の皆様には、日頃より力強いご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

自公政権は安定多数の数の力で、特定秘密保護法を強行採決し、消費税増税が新年 4 月に8%に、来年10月に10%になることが決まりました。暴走することがないように、目を光らせなければなりません。特に消費税と補助など、国民への負担と軽減のバランスが必要です。

さて、2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催に先立ち、今年はソチで冬季オリンピック・パラリンピックが開かれます。日本代表選手が次々と決まっていく中、スポーツが与えてくれる感動とともに、私たち議員も心を新たに頑張らねばと感じております。

三田市では、**新成長戦略プラン**が策定され、「市民力・地域力」、「行政力」、「財政力」の三本柱で、「人・まち・自然が輝く三田」に向けた計画が進められています。

10月23日の臨時議会で、第57代三田市議会議長を拝命し、なんとか12月議事を議了することができました。ありがとうございました。

今回争点となった「**オンブズパーソン条例**」は、市長の行政と、提案・監視・評価・指摘する市議会の両輪に対し、第三極として市民の市政に関する意見・要望・苦情などの申し立てを公正・中立な立場で迅速に処理する機関です。有効に機能することを期待しています。

また、**議会の議案提出を進める一つの試金石として、「三田市地酒で乾杯条例」が議員提案されましたが、条例として課題を指摘し、他の会派から対案も出され、三田の本当の売りは何か問われる中、強硬提出に反感もあり否決となりました。しかし、各会派の対案など、議会の可能性が伺えました。**

後援会活動も、議長職の傍ら、確実に進めることができました。オータムフェスティバル、ミニ集会、ボウリング大会とお世話になり、本当に感謝の思いです。11月より三菱電機(三田)の組合事務所で、月に一日、昼休み相談日をスタートしました。早速の提案に即日安全対策ができました。これからも、続けてまいりますので、ご活用ください。

これからも、皆様の声をお聞きし、市民サービスの向上、安心安全・活気活力のある三田に向け、精一杯頑張ってお参ります。皆様におかれましては、一層の力強いご支援・ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。



三田市議会議員  
びとう かずひろ  
和広



## びとう和広の議長日記

10月23日、議会内の互選により、三田市議会第57代議長に選任されました。皆様のご支援の賜物と、感謝申し上げます。

議長は、本会議や議員総会の主催者ですが、申し合わせにより、議会運営委員会(委員外委員:発言は出来るが採決に加わらない)以外の委員会に加入しませんし、一般質問をすることはありません。

役割は右ページの「議長の役割」を参照戴き、私の議長就任後の事業参加は以下の通りです。

月/日	行事 対応
10/24	～10/25 三田市議会議長就任挨拶回り
10/26	三田市交通安全協会 優良運転者表彰
10/29	川西市議会新正副議長 挨拶受入れ
10/30	神戸市フルーツフラワーパーク イルミネージュ
10/31	香川県丸亀市行政視察 受入れ・挨拶
11/1	磐田市視察受入れ 議長として挨拶
11/5	加西市フラワーセンター 県「花と緑を愛でる会」
11/6	県市町退職手当組合議会定例会 議長就任
11/9	農業まつり、菊花展、三田合唱祭
11/10	里山風車除幕式、ユネスコ絵画展表彰式
11/13	北摂文化情報懇話会 参加
11/14	ハニーFM「いちおし☆情報」三田市議会紹介 議長インタビュー・収録(放送は11/16,17)
11/15	久留米市行政 視察受入れ、消費者協会大会
11/19	菊花展表彰式
11/23	シルバー感謝祭
11/28	警察年末警戒発隊式
12/1	障害者フェスティバル
12/2	12月本会議(初日)
12/3	農業委員会・私立幼稚園 要望受け
12/5	新庁舎 外壁仕様確認
12/5	三田駅北 イルミネーション点灯
12/7	有馬富士公園 イルミネーション点灯
12/13	民生委員嘱状伝達式
12/14	軟式野球協会 50周年記念式典
12/15	第25回マスタースマソン 姉妹都市選手歓迎交流会
12/16	～12/18 12月本会議(一般質問)
12/17	北摂情報文化懇話会
12/21	ユネスコ協会50周年「平和の鐘」竣工式
12/24	12月本会議(最終日)
12/27	年末市三役 表敬挨拶



12/21

三田ユネスコ協会 50周年事業「平和の鐘」竣工式で挨拶後  
現協会副会長の馬場先輩と撮影



12/5

新庁舎の壁面材検証に立ち会いました。貼り詰められたタイルが実物大です。

右の写真は新庁舎の工事風景…最高 100m 最大 350t まで持ち上げられるクレーンにより、6階建ての機材を組み上げていきます。このクレーンはキャタピラーで移動できる日本に数台しかない珍しい重機です。

## 三田市 2013 年の主なニュース

月	概要
1月	三田市のCM、市民参加で6本制作 三田市・鳥羽市災害時相互応援協定を締結
2月	エコファーマー認定化率 初の県内1位 郷の音ホール来館者100万人達成 三田駅南北に防犯カメラ2ヶ所設置(学校以外の公共初)
3月	市役所新庁舎の建設に着手 父親向け「さんだフレッシュパパの子育てハンドブック」発行
4月	連節バス「オレンジアロー 連 SANDA」号運行開始 北摂三田第二テクノパーク 操業開始 市広報「伸びゆく三田」市議会広報「つなぐ」全戸配布開始 水道お客さまセンター開設 開かれた市議会 初の「議会報告会」を実施 「小規模特認校制度」で母子小学校に初の校区外新入生 地域子育て支援センター“みな・とっちひろば”オープン 「防災インストラクター」を養成開始 本庄ふれあいセンターオープン 簡易耐震診断の自己負担費を無料化 認定こども園を新たに1園認定 計5園に 認可保育所で定員の拡充 太陽光発電設備の余剰電力を小学校12校で売電開始 「認定こども園・認可外保育補助金」補助対象を拡大
5月	ブックスタート事業拡充(絵本プレゼント) 子育て支援型「預かり保育」公立幼稚園全園で実施
6月	全都市「住みよさランキング」35位に 公立幼稚園全園(10園)で園庭芝生化
7月	中学生の医療費助成を拡大(通院医療費を1/3助成)
8月	「こども教育委員会」いじめ・暴力行為撲滅スローガン決定 豪州ブルーマウンテンズ市訪問団来訪
9月	市民病院 平成24年度決算で初の黒字化 三田国際マスタースマソン エントリー過去最多 5,430人 子どもに関する審議の場「三田市子ども審議会」を設置 小中学校「今年度学力・学習状況調査」国・県平均上回る
10月	三田市訪問団がブルーマウンテンズ市を訪問 行政運営の仕組みを変える「新成長戦略プラン」スタート 南公園の愛称「ブイブイの森」に決定



12/15

マスタースマソンに海外姉妹都市から参加の選手を囲む歓迎交流会…紙を見ながらでしたが、英語・ハンガール語・日本語の三か国語で挨拶し、乾杯の発声をしました。



12/3

## びとう和広の視点

### ■<議長の役割>

地方自治法(\*1)によると「普通地方公共団体の議会の議長は、議場の秩序を保持し、議事を整理し、議会の事務を統理し、議会を代表する。」と書かれています。

#### (1) 議場の秩序を保持

そのための権限は以下の通り。

①議場の秩序を乱す議員があるとき、議長は、これを制止し、発言を取り消し、その命令に従わないときは、その日の会議が終るまで発言を禁止し、議場の外に退去させることができる。

②議長は、議場が騒然として整理することが困難であると認めるときは、その日の会議を閉じ、又は中止することができる。



#### (2) 議事を整理

議長は、事務局長に指示し、議事進行をし、会議録を作成させ、会議の次第・出席議員の氏名を記載させ、記録させなければならない。

#### (3) 議会の事務を統理

議長は事務局の人事任命(現実には市長が指名したものに任命書を手渡すだけ)や議会費の予算要求・執行・管理を行なう。

#### (4) 議会を代表

議長は議会の代表として、挨拶・発言・行動し、代表者として委員派遣・議員派遣を命じる。

左のページのいろいろな行事で、議会を代表して挨拶をしているのは、この役割があるからです。

事務局が基本文例を作成してくれますが、やはり自分の言葉で挨拶ができればよいと考えています。

代表であるため、全ての議案や事件は、まず最初に、議長に報告・連絡されます。市役所にいなくても、電話で一報されます。

## 三田市 2014 年度予定

3月議会ですら予算案が出されますが、現在予定されている主な事業です。

予定	事業名
1/26 1月	三田市総合防災訓練の実施 観光情報誌 「るるぶ特別編集 三田」発行 放課後児童 富士第2児童クラブの設置
4月	三田市オンブズパーソン制度スタート 市立図書館指定管理者制度導入 路上喫煙禁止区域の指定 ウッディ地域包括支援センター整備 市営駐輪場の無人・無料化の拡大 「フイブイの森」供用開始 旧警察署跡地 (仮称)相生公園供用開始 特別支援教育の充実
5月	官民協働による (仮称)三田市ガイドブックの発行
7月	特別支援教育の充実 ガラス工芸館指定管理者制度導入
12月 26年中	新庁舎の竣工 (仮称)ふるさと地域交付金制度創設 三田駅前Bブロック地区 市街地再開発事業

地方自治法(\*1) 日本国憲法第 92 条「地方公共団体の組織・運営に関する事項」に基づき、地方公共団体の区分・組織・運営に関する事項を定め、国と地方公共団体との間の基本的関係を確立するもの。2000 年 4 月 1 日施行で、地方分権改革を目指した大改正が行われた。

### ■<議会の秩序と品位>

12 月 18 日、三田市議会において、〇〇議員の質問中に××議員が突然強烈なヤジを言い始めました。

〇〇議員が××議員に「だまっこれ」と言い返したこともあり、××議員が騒ぎだて、〇〇議員の質問が聞こえなくなりました。

議長である私は、まず「静粛に願います。」と制止し、次に「××議員、〇〇議員の質問中です。静粛に願います。」と名指しで制止しましたが全く効かず、「××議員の発言を禁止します。」と議長権限で制止を試みましたが、それでも騒ぎ続けました。そこで「××議員の退場を命じます。」と宣告しました。

いろいろご指摘もあると思います。退場宣告は三田市議会初のことだそうです。

最近の傍聴者のアンケートに、ヤジがひどい、とのコメントが多く、議会でも話題の一つでした。

しかし、ヤジは議会の華とも言われ、国会でもよく飛び交っていると思います。ウィットに富んだヤジ、しゃれたヤジ、励ますヤジ、応援のヤジ、等々は私も歓迎です。

今回の問題は、他の質問者の発言中に、威嚇し、発言を妨害するヤジであり、議長である私が、再三制止し、発言禁止をしたにも関わらず、騒ぎ続けたことです。議長の権限行使で発言を禁止した以上、その制止を無視したのだから、退場は仕方が無いと考えています。

逆に、退場処分には応じてもらえたこと、その後、質問完了まで議事が問題なく進んだことは、良かったと、心底思いました。

この状況にも関わらず、閉会直前に退場議員の会派から退場の理由を求められました。動議(議員から議事の問題を確認する行為)が成立して、議会運営委員会を開き、再開後、改めて、議長権限で秩序を乱し、発言を禁止したにも関わらずの暴言に、退場を命じたことを説明しました。

一般的には、騒然となった場合、一時休憩を取り、議会運営委員会ですら問題整理する方法がとられるようですが、議会の秩序と品位を考えると、問題が明白で、許してはいけな行為と考え、今後のことも考えて、あえて「退場」宣告を選びました。

皆様のご指摘・ご提案を謙虚に聞くつもりです。

事前に、議長権限をしっかりと勉強しておいて、本当に良かったと思うできごとでした。

## びとう和広後援会より

びとう和広は「皆様との対話を大切に」をモットーに、後援会活動を続けており、

- 10/19 三菱電機(三田) オータムフェスティバル協賛
- 11/1 三菱電機(三田) 昼休み市政相談会
- 11/2 後援会市政報告会 ニュータウン・ミニ集会
- 11月 三田地区支援労働組合 訪問
- 11/27 後援会 ボウリング大会
- 12/6 三菱電機(三田) 昼休み市政相談会
- 12月 支援労働組合 訪問・旗納め出席

等を開催してまいりました。

皆様のご支援・ご参加・ご協力ありがとうございました。

10月19日開催の三菱電機(三田)オータムフェスティバルに後援会として協賛し、後援会コーナーを開設しました。今年もくじびきコーナーと黒枝豆直売コーナーで、行列もできるほどの盛況でした。たくさんのご参加、ありがとうございました。

11月2日開催のニュータウンミニ集会では、すでに問題として形になりつつある少子高齢化や交通問題を具体的に提起いただき、皆様と議論しながら政策を進めていく意義を感じました。

11月27日のボウリング大会は案内が遅れたにもかかわらず、多くのご参加をいただきました。

これからの後援会行事としては、

- 1月:菱和会館仕事始め鏡開きに協賛、
- 2月:三菱電機労働組合三田支部との共催で  
カニツアー、
- 3月:三菱電機三田製作所構内市政報告会、
- 4月:後援会総会  
などを予定しています。

これからも、皆様の声をお聞きし、市民サービスの向上、安心安全で活気・活力のある三田に向け、精一杯頑張っ参ります。皆様の力強いご支援・ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。

## 市政報告会ニュータウンミニ集会



## 後援会ボウリング大会



## スーパーボウル三田にて 2013/11/27



安定した実力を発揮され、  
見事な優勝、  
おめでとうございます。

## 後援会会長の挨拶

新年あけまして、おめでとうございます。

後援会会員の皆様方に於かれましては、日頃より力強いご支援・ご協力を賜り、誠に有難う御座います。心より厚くお礼申し上げます。

後援会といたしましては、びとう和広市政報告会や後援会ボウリング大会などを開催し、活動報告と後援会各位との懇親を深めてまいりました。これからも一層後援会の輪を広げ、充実した後援会にしたいと活動を続けています。

『びとう和広』も10月に議長となり、1年間の任期に、議会改革を進め、開かれた議会・活性化された議会に向け、その重責を果たすべく、後援会活動とともに力強く邁進しています。

『びとう和広』は、本年もより多くの皆様のお声を頂戴し、問題解決に向け、全力で活動する所存で御座います。何卒、皆様の倍旧のご指導・ご鞭撻を宜しくお願ひ申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

びとう和広後援会会長 小倉 義彦

## 【びとう和広 後援会 連絡先】

<連絡先> 〒669-1513 三田市三輪2丁目3番33号  
三菱電機労働組合三田支部気付  
Tel: 079-563-1860 Fax: 079-563-5093

<自宅> 〒669-1537 三田市西山2丁目11番13号  
Tel: 079-562-8653, Fax: 079-562-0730

<電子メール> [bit@venus.dti.ne.jp](mailto:bit@venus.dti.ne.jp)

<ホームページ> <http://www.bitto-kazuhiro.com>